

情報科学部 アドミッション・ポリシー

情報科学部は、豊かで安心できる社会の実現をめざし、情報技術を自在に駆使して社会の発展に貢献できる「情報プロフェッショナルの育成」を教育理念としており、この理念に沿った学生を受け入れます。

求める人物像

1. 情報分野に強い関心を持ち、専門知識や技術を身に付けることをめざす人
2. 専門的能力を修得するのに必要な基礎学力と論理的思考力を有し、自主的・積極的に勉学に取り組める人
3. 情報プロフェッショナルとして、情報分野の第一線で活躍し、豊かで安心できる社会の実現に貢献したい人

入学前に学習しておくことが期待される内容

情報科学部では、情報技術とその実践的な応用による問題解決手法を学び、情報技術で社会を発展させる情報プロフェッショナルを育成します。情報科学部の入学生には、これらの学びの基盤となる高校課程での数学、理科の基本的な能力を身につけておくことを求めます。また、実際の社会問題の解決には、情報技術の発達が社会や人の生活に与えた影響を理解するための基礎知識、ならびに政治、経済、国際情勢などの人文・社会科学に関する基礎知識を身につけておくことを求めます。英語や国語については情報の収集・発信、他者との議論や協働を可能とするための基本的な読解力と論理的な文章の作文力を身につけておくことを求めます。